

# アフリカ大陸周辺の動物 【鳥類・爬虫類】



## ヨーロッパフラミンゴ 飯

分類：フラミンゴ目フラミンゴ科  
 英名：Greater Flamingo  
 学名：Phoenicopterus roseus  
 分布：アフリカの一部、南西アジア、地中海沿岸  
 全長：120~140cm 翼開長：140~160cm  
 体重：2~4kg  
 生態：別名オオフラミンゴ。体の色はピンクがかった白色。主に水辺で群れを作って生活し、フランクトンや藻などを食べる。長い首を曲げて上のクチバシを下側に、水とともに口に入ったエサをこして食べる。



## コフラミンゴ 飯

分類：フラミンゴ目フラミンゴ科  
 英名：Lesser Flamingo  
 学名：Phoenicopterus minor  
 分布：アフリカ、インド北西部  
 全長：80~90cm  
 体重：約2.5kg  
 生態：体の大きさはフラミンゴの中で最小。湖や沿岸の干潟などに生息。アフリカのナクル湖に大群で生活しているのが有名。フラミンゴの仲間ではもっとも生息数が多いが、日本の動物園での繁殖例は少ない。藻類を中心とした水中の微生物を食べる。くちばしは黒い部分が多い。



## シュバシコウ 茶

分類：コウノトリ目コウノトリ科  
 英名：White Stork  
 学名：Ciconia ciconia ciconia  
 分布：アフリカ、ヨーロッパ、西アジアなど  
 体長：1~1.2m 翼開長：155~165cm  
 体重：2.3~4.7kg  
 生態：沼、沢地、草原などに生息し、歩きまわりながら魚、両生類、昆虫などを捕食する。ヨーロッパでは家の屋根や塔、煙突の上など身近な場所に営巣し、「赤ん坊や幸運を授けてくれる鳥」といわれている。和名は赤い(朱)クチバシのコウノトリという意味。



## ホオジロカンムリツル 須小

分類：ツル目ツル科  
 英名：Grey Crowned Crane  
 学名：Balearica regulorum  
 分布：アフリカ南部  
 全長：100cm 翼開長：約1.9m  
 体重：約3.5kg  
 生態：ウガンダの国鳥。草の葉や種、昆虫、ヘビなどを食べる。エサをとるとき、地面をたたいて、飛び出てきたものを食べたりする。カンムリツルとは、あまり形態に差がないことから、亜種とする説もある。



## ホロホロチョウ (家禽種) 松須

分類：キジ目ホロホロチョウ科  
 英名：Helmeted Guineafowl  
 学名：Numida meleagris domestic  
 分布：アフリカ大陸  
 体長：48~63cm 翼長：25~27cm  
 体重：1.4~1.8kg  
 生態：降雨林帯の北から砂漠に生息。頭部には、ケラチン質に覆われた硬い突起があり、喉もとには赤と青の肉垂がある。植物食傾向の強い雑食で果実、種子、昆虫類、両生類、爬虫類を食べる。群れを成して生活し、仲間と一緒に行動することが多い。危険を感じると、警戒のために大きな声で一斉に鳴く。家禽化され、世界中で飼育・繁殖されている。



## ケツメリクガメ 茶小飯

分類：カメ目リクガメ科  
 英名：African Spurred Tortoise  
 学名：Geochelone sulcata  
 分布：サハラ砂漠南部の境界域以南のセネガルからエチオピア  
 甲長：最大約80cm  
 体重：最大約60kg  
 生態：乾燥したサバンナ地帯に生息。昼間や夜間は自分で掘った穴などの中で過ごす。草、低木の葉、多肉植物などを食べる。成長が早く、数年でかなりの大きくなる。後ろ足の腿と尾の間に趾爪状に発達した突起があることが名前の由来になっている。



## ヒョウモンガメ 茶

分類：カメ目リクガメ科  
 英名：(African) Leopard tortoise  
 学名：Geochelone pardalis  
 分布：エチオピア、スーダン南部以南のアフリカ大陸東部・南部  
 甲長：最大約70cm  
 体重：平均約15kg  
 生態：サバンナ、草原などに生息。学名は「ヒョウ」もしくは「ヒョウのような模様」という意味。草食性で草・果実・花などを食べるがカルシウム補給の為に骨をかじることもある。放牧や農地開発による生息地の破壊、食用やペット用の採集などにより生息数は減少している。



## ボールニシキヘビ 茶

分類：有鱗目ニシキヘビ科  
 英名：Ball python・Royal python  
 学名：Python regius  
 全長：150cm前後  
 分布：アフリカ赤道北部  
 生態：サバンナのような開けた林のような場所に生息している。危険をかじると体をからめてボールのようになって身を守る。排泄口の付近に鼓の痕跡を見ることができる。



## アルダブラソウガメ 茶城

分類：カメ目リクガメ科  
 英名：Aldabra Giant Tortoise  
 学名：Dipsochelys dussumieri  
 分布：セーシェル領アルダブラ諸島  
 甲長：最大約120cm  
 体重：最大約300kg  
 生態：ガラバゴスソウガメと似ているが、分類として全く違う種。いくつかの記録から200年近い寿命があると考えられる。近年、絶滅したと思われていた種がアルダブラソウガメの中から見つかった。



## ハウシャガメ 茶

分類：カメ目リクガメ科  
 英名：Radiated Tortoise  
 学名：Astrochelys radiata  
 分布：マダガスカル南部  
 甲長：最大約40cm  
 体重：平均約4.5kg  
 生態：乾燥した低木林やその周辺の岩場などに生息する。主に草、多肉植物、花、果実などを食べる。放射状の模様の美しさで有名だが、成長すると全体的に黒くなる。ペット用等の大量輸出・食用の過剰捕獲で個体数が減少している。